

第2回 国際セミナー

「英国発！一人の日本人女性研究者の軌跡： 研究者、教育者、管理職、そして家庭人として」

2018年12月7日（金）13：30～15：40

群馬大学荒牧キャンパス アトリウム・ラウンジ
(大学会館2F ミュースホール横)

主催：群馬大学 男女共同参画推進室
共催：群馬大学 国際センター

教職員・学生・一般 どなたでもご参加頂けます

プログラム

- 13：30～13：35 **開会挨拶** 群馬大学理事 本多悦子
- 13：35～13：40 **講師紹介** 群馬大学副学長・国際センター長 末松美知子
- 13：40～14：40 **講演** 「英国発！一人の日本人女性研究者の軌跡：
研究者、教育者、管理職、そして家庭人として」
英国ブルネル大学教授 Taeko N. Wydell 氏
- 14：45～15：35 **ラウンドテーブル&質疑応答**
群馬大学理事 本多悦子
群馬大学教育学部副学部長 西園大実
群馬大学未来先端研究機構助教 ハレツキス・ロマナス
群馬大学副学長・男女共同参画推進室長 工藤貴子
群馬大学副学長・国際センター長 末松美知子
- 15：35～15：40 **閉会挨拶** 群馬大学副学長・男女共同参画推進室長 工藤貴子



***終了後 講師を囲んで交流会を行います。お気軽にご参加ください**

Prof. Taeko N. Wydell
英国ブルネル大学 ライフサイエンス学部心理学科 教授
ESRC (Economic and Social Research Council) からの奨学金を得て1991年にPhD取得。1994年までロンドン大学ユニバーシティ・カレッジ(UCL)にてポスドクとして研究を続けた後、1994年から1998年まで Wellcome Trust 研究キャリア開発特別研究員として、UCLにて医学部生に対する心理学および言語に関わる認知神経心理学の講義を担当。その後、英国ブルネル大学へ移り、2004年に教授に昇進し、現在に至る。その間、心理学科長を2004～2008年、2012～2018年の2期合計10年間にわたり務める。世界屈指のディスレクシア研究者として、世界各国の研究者と多数の共同研究を実施。著書多数。

お申込み
お問合せ

TEL 027-220-7146

MAIL kyodo-sankaku@jimu.gunma-u.ac.jp

群馬大学男女共同参画推進室